

事業報告書

自 令和 5 (2023) 年 4 月 1 日

至 令和 6 (2024) 年 3 月 31 日

倉敷市中央 1 丁目 4-11

公益財団法人 倉敷民芸館

1 事業の状況

(1) 工芸品の収集展観

① 開館状況

開館日数 264日 (休館 102日)

内臨時休館 50日

- ・平日休館 4月(16日間)、5月(15日間)、6月(18日間)
- ・暴風警報 8/15(火)
- ・展示替期間 12/4(月)～7(木)

開館時間 4/1～8/31 9:00開館、17:00閉館
9/1～3/31 10:00開館、17:00閉館

② 入館状況

月別・年間入館者実数総計： 9,879名 P.5(別表1)

入館者別入館料収入総計： 10,287,320円 P.5(別表2)

③ 展観状況

常設展示 「岡山の民藝品」、「李朝の焼物と木工品」、
「世界各地の金工品・籠・家具」、「島根と鳥取の焼物」

企画展 「^{まかがくもんよう}幾何学文様—くりかえしの美—」
R4年6月3日(金)～令和5年5月28日(日)
倉敷民藝館所蔵 染織品、陶磁器、木工品、漆器、紙工品、編組品
などをいろいろの部屋1部屋に約100点展示

特別企画展 「外村吉之介 生誕125年 特別企画展 少年民藝館」
R4年11月11日(金)～R5年12月3日(日)
倉敷民藝館所蔵品を中心に約130点(※会期中展示替えあり)
染織品、陶磁器、木工品、石工品、金工品、紙工品など

<関連企画>

書籍『少年民藝館』に掲載されている類似品の展示即売

ノッティング椅子敷、ガラス器、外村吉之介がデザインを手がけた漆器の椀
(桜井漆器)、倉敷てまり、めかごなどの竹製品、韓国の木工品、沖縄の焼
物、イランのガラス製品などを、売店にて会期中販売した。

特別企画展 「羽島焼 - 小河原虎吉の仕事 -」
R5年12月8日(金)～R6年12月1日(日)

展示会 倉敷本染手織会作品展
R5年10月31日(火)～5日(日) 於:倉敷民藝館特設ギャラリー
1953年創立「倉敷本染手織研究所」の卒業生および研究生による作品を
展示販売した。

講習会 お正月飾り作り体験ワークショップ
R5年12月16日(土) 講師:藤本美樹氏(丙)
岡山で昔からお正月によく飾られている、めがね型のしめ縄づくり体験ワ
ークショップを開催し、10名が参加した。

- ④ 調査・研究 所蔵品、書籍のデータベース化およびデジタルアーカイブ化の継続実施
- ⑤ 収集状況 型染カレンダー1点、注連飾り2点

⑥ 寄付

	品名	作者	数
現物	板画「籠の竹と外村先生」	森獭郎	7
〃	刺し子（昭和時代）		3
〃	紙バッグ		1
〃	そばちょこ（1950年代）	砥部祐工社	1
〃	祝い鴨つがい（朝鮮時代）		2
〃	麻地ローダンセ文着物	竹田三千代	1

現金 寄付金合計 4,920,000 円を受入

(2) 目的を達成するために必要な事業

① 倉敷民藝館賞事業

第16回倉敷民藝館賞選考委員会は、R7年度に実施予定

② 普及事業

- (1) 民藝関係の図書、中・四国地方で生産された民藝品、歴代の倉敷民藝館賞受賞者の作品、企画展に関連した民藝品を販売
- (2) 大阪日本民芸館・2023年秋季特別展「喜如嘉の芭蕉布物語」（R5年6月27日～R6年1月31日）へ沖縄女子挺身隊作「木綿緋反物」（1946年）3点を貸出。（その後、愛媛民芸館へ継続貸出、特別展「喜如嘉の芭蕉布物語」（R6年4月13日～6月23日）に展示予定）
- (3) 株式会社三楽みんげい広場へ水甕1点を貸出。R5年4月1日（土）～R6年3月31日（日）

③ 美観地区への観光客誘致のための各種の行事

- ・「倉敷屏風祭」への参加：
朝鮮道具型染六曲屏風を売店壁面に展示。R5年10月14日（土）15日（日）
- ・「第21回倉敷雛めぐり」への参加：
芹澤銈介「型染雛壇」を売店壁面に展示。R6年2月24日（土）～3月10日（日）

④ 建物修復

2号館腰壁貼瓦部分修理工事 R6年1月22日（月）～2月10日（土）

⑤ 倉敷民藝館 建物修繕募金

建物の修繕に対し、受付横に募金箱を設置中

2 組織の概況

(1) 役員に関する事項

(令和5年度末現在)

役職名	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の別	手当
理事長	大原 謙一郎	R4. 6. 17	非	無
常務理事	山本 俊夫	R4. 6. 17	非	無
理事	金光 章	R4. 6. 7	非	無
	檜村 徹	R4. 6. 7	非	無
	大橋 宗志	R4. 6. 7	非	無
	大原 あかね	R4. 6. 7	非	無
	守安 収	R4. 6. 7	非	無
	谷一 尚	R4. 6. 7	非	無
監事	中野 修一郎	R4. 6. 7	非	無
	嶋井 省三	R4. 6. 7	非	無
評議員	神谷 和孝	R4. 6. 7	非	無
	小柳 晃	R4. 6. 7	非	無
	水野 昌子	R4. 6. 7	非	無
	香川 俊樹	R4. 6. 7	非	無
	岡 莊一郎	R4. 6. 7	非	無
	虫明 優	R4. 6. 7	非	無
	森川 政典	R4. 6. 7	非	無
	藤森 徹	R4. 6. 7	非	無

(2) 役員会に関する事項

名称	開催年月	議事事項	会議の結果
令和5年度 第1回理事会	R5年5月9日	【議案1】 令和4年度事業報告および収支決算の承認について	議案のとおり議決
		【議案2】 定時評議員会開催について	議案のとおり議決
令和5年度 第2回理事会	R5年10月26日	【議案1】 倉敷民藝館職務権限規則の制定について	議案のとおり議決
令和5年度 第3回理事会	R6年3月7日	【議案1】 令和6年度事業計画(案)および収支予算(案)について	議案のとおり議決
令和5年度 第1回 定時評議員会	R5年6月6日	【報告事項1】 令和4年度事業報告について	資料のとおり報告
		【議案1】 令和4年度収支決算の承認について	議案のとおり議決

(別表1) 月別・年間入館者実数 (実際に入館した入館者数)

月	R5年度	左のうち、ぐるりんパスの入館者実数
4	448	(大人4 小人1) 5
5	685	(大人39 小人1) 40
6	303	(大人16 小人0) 16
7	748	(大人35 小人0) 35
8	960	(大人23 小人0) 23
9	1,061	(大人65 小人0) 65
10	1,213	(大人37 小人0) 37
11	1,295	(大人52 小人0) 52
12	601	(大人22 小人0) 22
1	628	(大人9 小人0) 9
2	824	(大人41 小人0) 41
3	1,113	(大人53 小人1) 54
計	9,879	(大人396 小人3) 399

(別表2) 入館者別入館料収入

区分	料金	入館者数	入館料	(前年度入館者数)
大人 個人	1,200	6,818	8,181,600	(7,739)
団体	1,000	404	404,000	(214)
割引	1,000	742	742,000	(1,212)
特別	500	123	61,500	(456)
大人 小計		8,087	9,389,100	(9,621)
ぐるりんパス実数		396	423,400	(210)
特別入館券販売(滔々)	600	(213)	127,800	
小人 個人	300	222	66,600	(262)
団体	200	0	0	(48)
割引	200	5	1,000	(11)
特別	200	8	1,600	(3)
小人 小計		235	69,200	(324)
ぐるりんパス実数		3	10,020	(27)
学生 個人	500	509	254,500	(598)
団体	400	32	12,800	(102)
割引	250	0	0	(0)
特別	250	2	500	(3)
学生 小計		543	267,800	(376)
ファンクラブ	0	32	0	(48)
協会員	0	85	0	(122)
無料	0	498	0	(4,603)
合計		9,879	10,287,320	(16,208)

※ぐるりんパス、特別入館券は入館料に関わらず、発券枚数により入金があるため、入館者数と入館料の数値は関連がありません。